

TJCAS2019 参加報告書

東京都市大学・傘 昊

1. 概要

学会名：2019 Taiwan and Japan Conference Circuits and System (TJCAS 2019)

開催期間：2019年8月19日～8月21日

開催場所：栃木県日光市

1日目：日光山輪王寺「紫雲閣」

2日目、3日目：日光東照宮「客殿」

2. 参加のきっかけと開催準備

年明け恩師の小林春夫先生からご連絡があり、TJCAS2019のジェネラル・チェアをお引き受けされ、栃木・日光東照宮で学会開催を準備するとのこと一報があった。お盆明け直後の開催、日光のホテルの値段が高く、また、決してアクセスが良いとは言えず、参加者数のことは心配していました。TJCASの広報担当として、国内外の団体・学会へ論文募集・学会参加を呼び掛けして、研究室の学生に投稿を促し、学内の研究室に投稿を呼びかけしていましたが、結局、私の杞憂は見事に外れてしまい、190名を超える参加者で大盛況となりました。なんと、開催1週間前、バンケットの座席が足りなくなるうれしい悲鳴もありました。研究室の修士学生佐久間君のご尽力で、学会開始前日、奇跡のように、日光駅近辺で60名も収容できる第二懇親会会場を確保できました。

3. TJCASの参加

開催前日の8/18日現地入りいたしました。群馬大学に在籍した時、秋定番のイロハ坂ドライブで日光は10数回(それ以上かも?)訪ねたことはありましたが、電車で日光は初めてでした。北千住から乗車して、いつもは両毛号で赤城行きでしたが、初めてけごん号に乗車し、なんとも言えない新鮮感いっぱいだった。家を出るとき、東京はまだ蒸し暑かったが、日光についたら、程よい雨で涼しかった。駅からホテルへ行く途中、なんと信号待ちされている小林先生とばったりお会いし、宿泊先も同じホテルでした。学会では、研究室の学生は4件の発表を行い、私もResearch Matching Forumにポスター発表を行った。学生達も私も色々大変有益な意見をいただけて良かったと思います。佐久間君の発表がBest Paper Awardと選ばれ、収穫いっぱいの学会となりました。(授賞式の件は写真のキャプションをご参照、ここでは割愛させていただきます。)

学会2日目の夜、第二懇親会の会場で、唯一の教員として「若者なかよし夜の日光食べ歩き」に参加し、若者からもたくさん刺激を受けながら、二次会まで楽しんでいました。学会終了後、レンタカーを借りて、学生と同乗して、久々イロハ坂をドライブし、奥日光の滝とも再会できました。数時間のショットトリップでしたが、東武電車のトラブルによる運休もタイミングよく避けることができました。

4. 最後

学会主催する IEEE CASS JJC, IEEE CASS 各チャプター, 協賛・開催広報にご協力いただいた IEEE, IEICE, IEEJ 各研究専門委員会の方々に御礼申し上げます。学会の準備, 開催と運営にあたって, 小林先生を始め, 群馬大桑名先生, 弓仲先生の多大なご尽力によるものであり, 厚く御礼申し上げます。群馬大石川さん, 学生の皆も感謝したいと思います。また, 学会参加をきっかけに, 10 年振りに高橋俊樹先生, 伊藤直先生にお会い出来て, 先生方々が元気そうでなりよりです。群馬大・栗田先生とは初対面でしたが, 2 次会も同席できて楽しかったです。招待講演者の浅見さん, 元澤さんともお久しぶりにお会いして, 楽しい時間を過ごせてよかったと思います。いつか同窓会も企画しようかと考え始めています。



写真1 東武電車にはたくさんお世話になったが, いつも特急りょうもう号で, 人生初特急スペースア。



写真2 お久しぶりの石川さん, お元気そうでなりよりです。

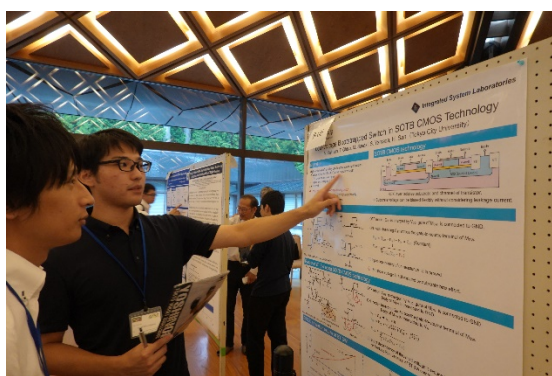


写真3 ポスター発表する学生

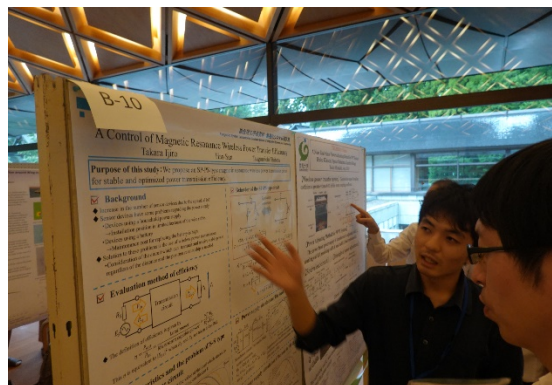


写真4 ポスター発表する学生



写真3 満面の笑みで賞状を受け取った佐久間君。なぜ彼だけが小林先生から表彰状を授与されたのかが内緒(笑)。

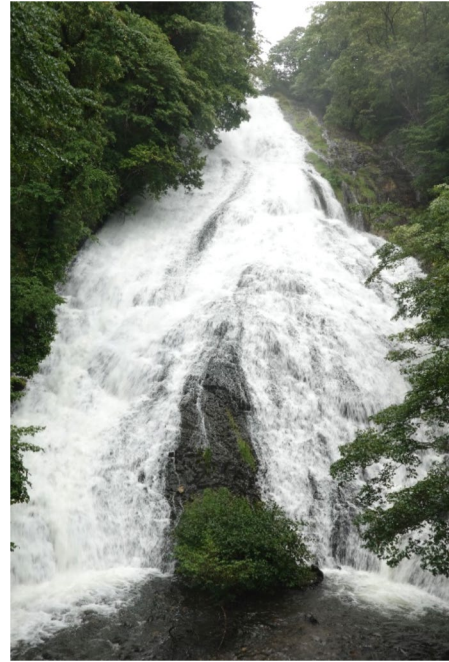


写真4 学会後、湯滝を見学